

平成29年度 新潟県立十日町高等学校 シラバス

教科名	科目名	学科・学年・類型	単位数
地理歴史	日本史B	普通科・第2学年・文系	4
準教科書 副教材等	[主たる教材] 『詳説日本史』(山川出版社) [副教材] 『新詳日本史』(浜島書店) 『日本史重要史料集』(浜島書店)		

1 科目の目標

我が国の近現代史の展開を、世界の歴史と関連付けて世界史的視野から総合的に考察させ、我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

2 科目の内容

- (1) 歴史の流れを大局的に把握できるように留意し、歴史的考察力を身につけさせる。
- (2) 基礎的・基本的な内容に対する理解を深め、細かい歴史用語の羅列にならないように努める。
- (3) 自ら学ぶ、主体的な学習態度を育む。

3 授業計画

月	内 容	配当時間	指 導 上 の 留 意 点
4月 5月	第1章 日本文化のあけぼの 第2章 律令国家の形成 第3章 貴族政治と国風文化 1学期中間考査	25	「世界史B」の東アジアの学習内容と関連させて学習する。
5月 6月	第4章 中世社会の成立 第5章 武家社会の成長 1学期期末考査	30	
7月 9月	第6章 幕藩体制の成立 第7章 幕藩体制の展開 2学期中間考査	25	知識の羅列にならずに、現在の状況へのつながりを意識させる。
10月 11月	第8章 幕藩体制の動揺 第9章 近代国家の形成 2学期期末考査	30	各時代の特徴をつかめるように配慮する。

学番58 新潟県立十日町高等学校(全日制課程)

12月1月	第10章 二つの世界大戦とアジア 第11章 占領下の日本 3学期中間考査	15	現代の社会や国民生活の特色について、国際環境と関連付けて考察させ、世界の中での日本の立場について認識させる。
2月3月	第12章 高度成長の時代 第13章 激動する世界と日本 学年末考査	15	

計 140時間 (55分授業)

4 学習評価

評価の観点・規準	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	授業に積極的に参加しているか。また、歴史を意欲的に自ら学ぶことができる。	日本史の授業で学習したことをもとに、現代社会の諸問題を多角的に考察することができたか。	図表・資料などの視聴覚教材を活用し、歴史に対する理解を深めることができる。	日本史を理解するために必要な基礎的な知識を身につける。
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動への参加意識 討論や発表への参加状況 提出物の取組状況 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 質問に対する発言や反応 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 質問に対する発言や反応 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査 授業中の小テスト

5 担当教員 地歴科教諭

6 担当者からのメッセージ

「歴史は繰り返す」という言葉があります。現在起こっている社会事象と似たようなことが、過去の歴史においても展開されています。日本史を学ぶことにより、現代社会の諸問題を鋭く考察する力を養ってほしいと思います。